



84112-XK8D-K0S0 MOBILIO SPIKE TAIL GATE SPOILER

取付・取扱説明書

この度は、無限製品をお買い上げ頂きありがとうございます。

以下の注意点を正しくご理解の上、お取り付け下さいますようお願い申し上げます。

取り付け後は、本書を必ずお客様にお渡し下さい。

ご注意

1. 開梱後は、ただちに梱包内容（構成部品表を参照）の不足や破損のないことを確認して下さい。
2. 取り付け前に取り付け車両の型式の確認を行って下さい。

〔適応車種〕 MOBILIO SPIKE GK1-120、GK2-120

〔色記号〕	無限色記号	ホンダ色記号	色名
	NB	B92P	ナイトホークブラックパール
	PW	NH624P	プレミアムホワイトパール
	MP	RP39P	ミスティパープル
	AS	NH700M	アラバスターシルバーメタリック
	GG	NH701M	ギャラクシーグレイメタリック
	BM	YR567M	アースブラウンメタリック
	CA	B531M	クリスタルアカアメタリック
	SC	NH684P	スパークルグレイパール
	VB	B520P	ビビッドブルーパール

※色記号はフロントバルクヘッドアッパーのサービスインフォメーションで確認して下さい。

3. 純正パーツの取り付け・取り外しは、サービスマニュアルに従って、作業を行って下さい。
4. 本製品の加工、組み付け不良、誤使用による不具合・事故等については、弊社は一切責任を負いませんので御了承下さい。

ご不明な点がございましたら下記までご連絡下さい。

〒351-8586 埼玉県朝霞市膝折町2-15-11

株式会社 M-T-E-C 商品事業部 商品課 国内営業ブロック

TEL. 048-462-3135 【営業時間9:00~18:00】

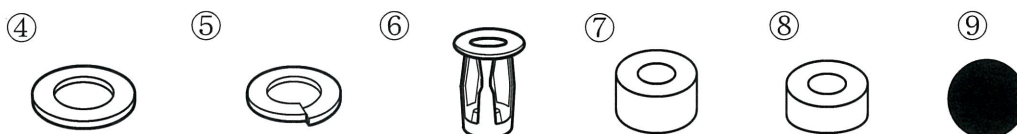
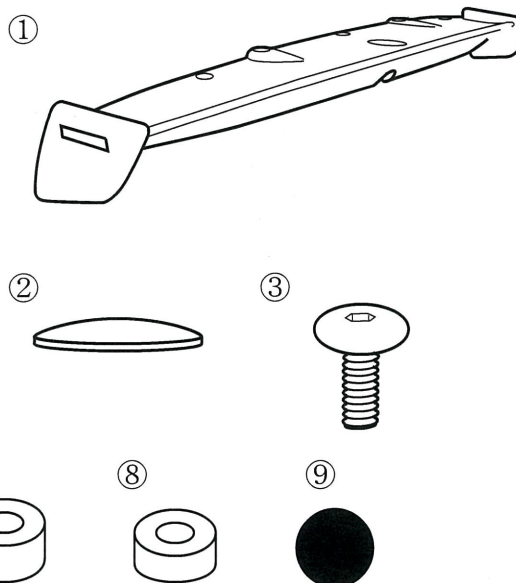
FAX. 048-462-3121

お客様へ

1. テールゲートスポイラが事故や接触等により、破損・変形した場合は、直ちに修復するか取りして下さい。
そのままの走行は、事故発生の原因になる恐れがあり、大変危険です。
2. 自動洗車機での洗車は避けて下さい。テールゲートスポイラに無理な力が加わり、破損の原因となることがあります。
3. 定期的にボルト・ナット類のゆるみ、ガタ等を点検し、取り付け状態を確認して下さい。

【構成部品表】

No.	PARTS NAME.	QTY.
①	テールゲートスポイラ	1
②	キャップ	5
③	ボタンボルト M6×30	5
④	ワッシャ M6	5
⑤	スプリングワッシャ M6	5
⑥	ジャックナット M6	5
⑦	カラー t=11	2
⑧	カラー t=6	3
⑨	カッティングシート	5



【必要工具】

- ・六角レンチ ・ドリルφ3、φ6、φ8、φ11 ・ホワイトガソリン ・ヤスリ
- ・水性ペン ・ソケットレンチ10mm ・タッチアップペイント ・定規
- ・ナッター ・ネジロック剤（スリーボンド1303相当品）

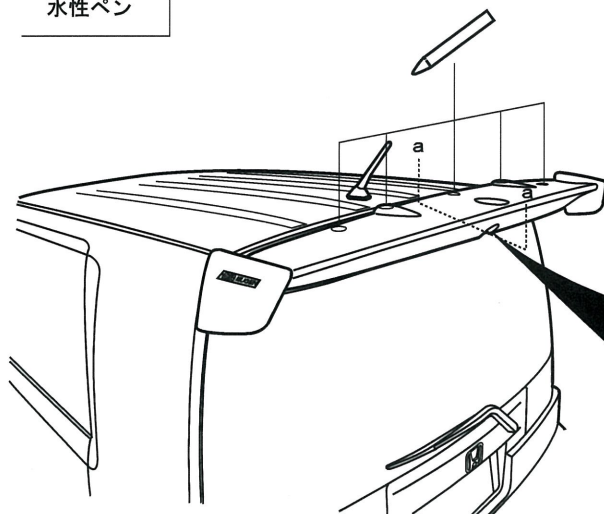
I. 取付準備

- 《注意》・テールゲートスポイラおよび車体に傷を付けないように注意して作業を行うこと。
- ・作業は他の人に保持してもらいながら行うこと。

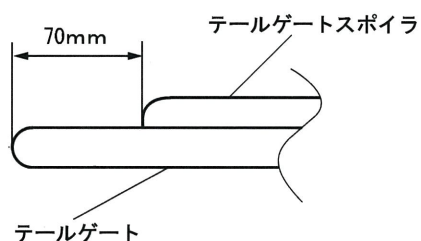
- ①純正テールゲートガーニッシュ装着車はテールゲートから純正テールゲートガーニッシュ、グロメットを取り外す。（サービスマニュアル参照）
- ②テールゲートスポイラを車両にあてがい、下図に従って位置だしを行い、取り付け穴より水性ペンにて車両にマーキングする。



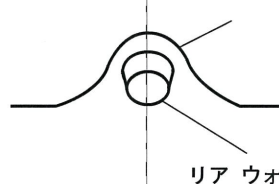
水性ペン



断面 a-a



テールゲートスポイラの切欠き



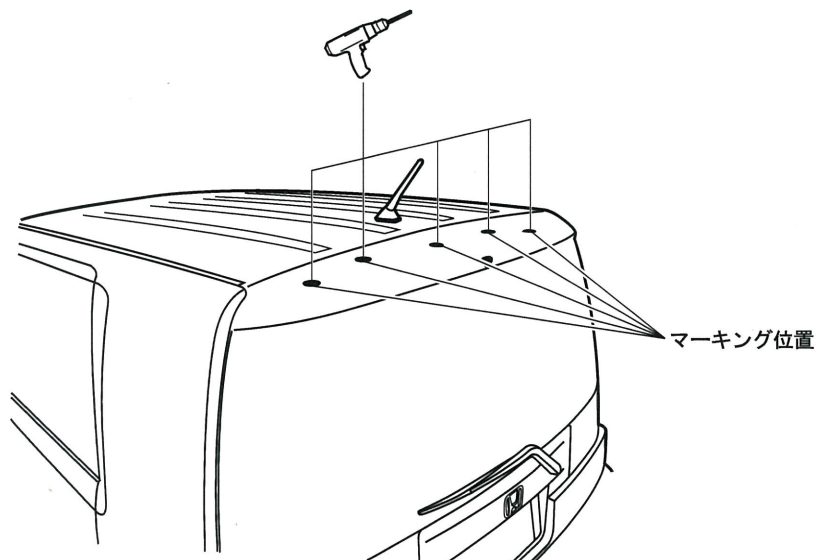
テールゲートスポイラの切欠きのセンターとリア ウォッシャ ノズルのセンターを合わせる。

- ③ ②にてマーキングした位置をドリルにてφ3→φ6→φ8→φ11の順で穴を開け、ヤスリでバリを取り、タッチアップペイントでタッチアップする。



ドリル

φ3、φ6、φ8、φ11



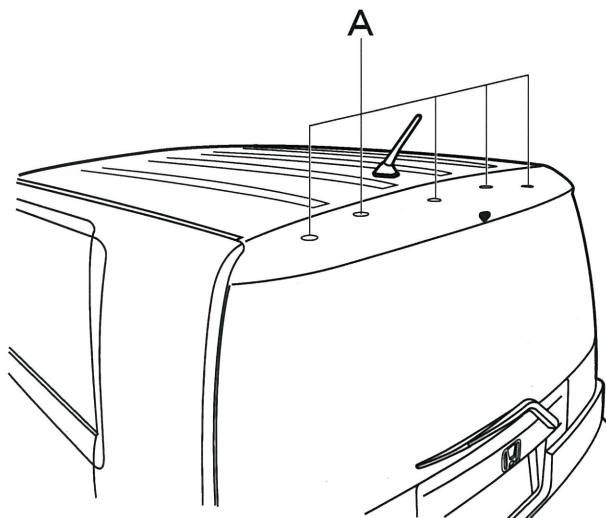
※穴開けは面に対して垂直に行う。
※表面のみ穴開けのこと。(下面まで貫通させない)

- ④ ③にて開けた穴にジャックナットを差し込み、ナッターでかしめる。

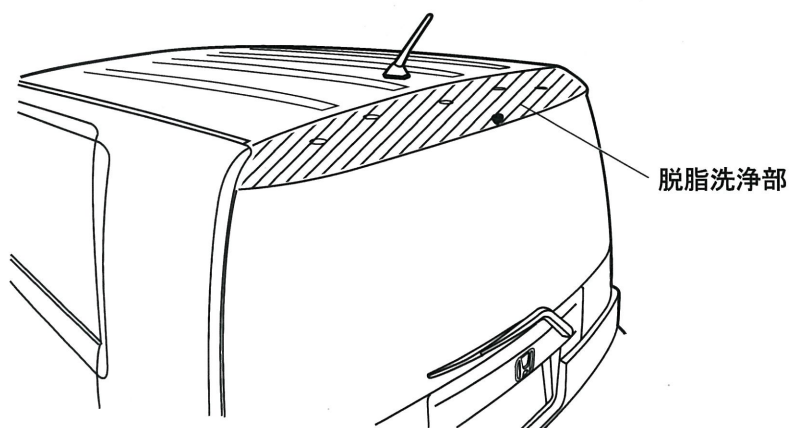
A (5)



ジャック
ナット
M6



⑤ 下図斜線部のテールゲートスポイラ取り付け面をホワイトガソリンにて脱脂洗浄する。



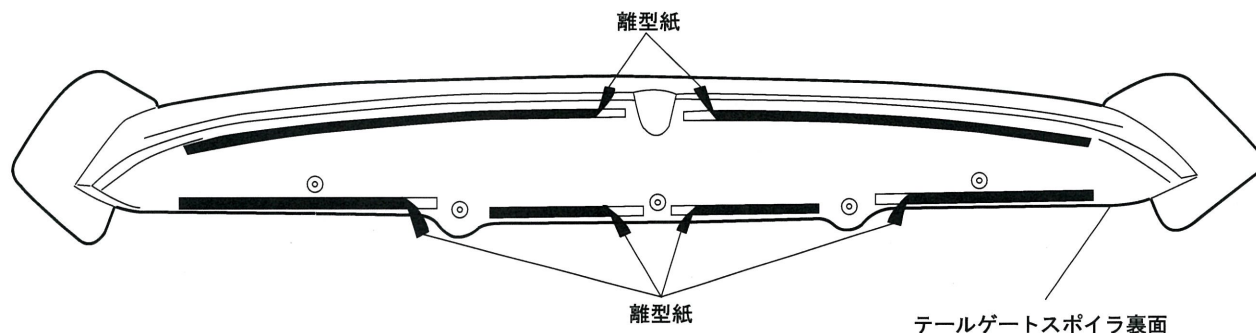
※取り付け面はしっかりとホワイトガソリンで脱脂洗浄してください。
脱脂洗浄不足はテールゲートスポイラの浮きや、剥がれの原因になります。

⑥ ①にて純正テールガーニッシュを取り外した車両はカッティングシートを純正テールゲート取り付け穴に貼り付ける。

II. テールゲートスポイラの取り付け

- 《注意》・テールゲートスポイラおよび車体に傷を付けないように注意して作業を行うこと。
・作業は他の人に保持してもらいながら行うこと。

- ①テールゲートスポイラ裏面の両面テープの離型紙を50mm程はがし、表面に折り返しマスキングテープにて固定する。



- ②カラーの両面テープを剥がし、テールゲートスポイラの裏面に貼り付ける。

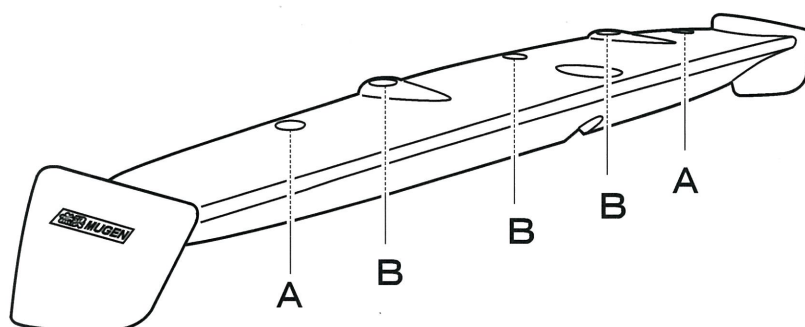
A (2) B (3)



カラー
t=11

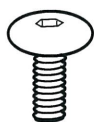


カラー
t=6



- ③テールゲートスポイラを車両にあてがいボタンスクリューにネジロック剤を塗布し、テールゲートスポイラをボタンスクリュー、ワッシャー、スプリングワッシャーにてI-④にて取り付けしたジャックナットと仮組みする。その際、ボタンスクリューは位置出しのため3山程噛ませた状態とする。

A (5) B (5) C (5)



ボタンスクリュー
M6×30

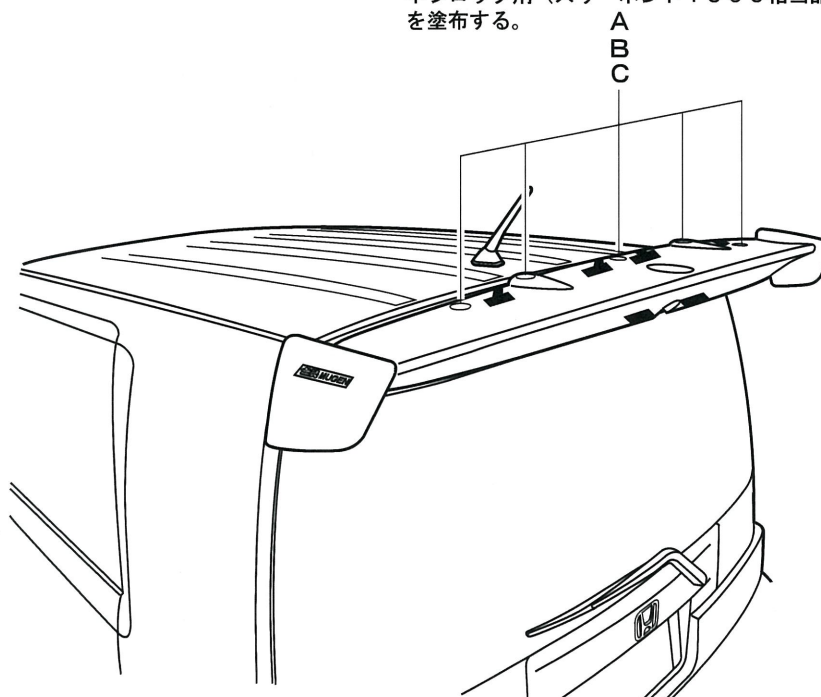


スプリング
ワッシャー
M6

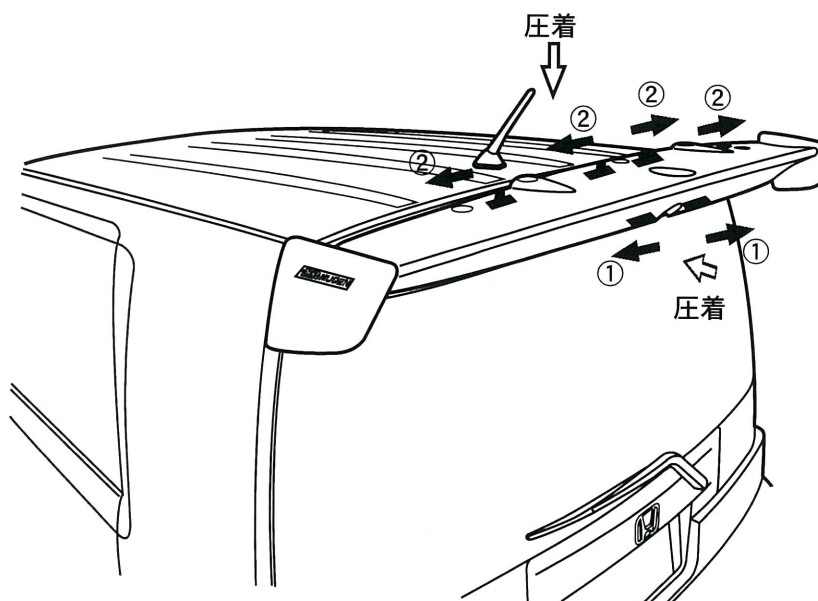


ワッシャー
M6

ネジロック剤 (スリーボンド1303相当品)
を塗布する。



- ④離型紙を下図番号順に引き抜くように剥がし、テールゲートスポイラをテールゲートに圧着する。

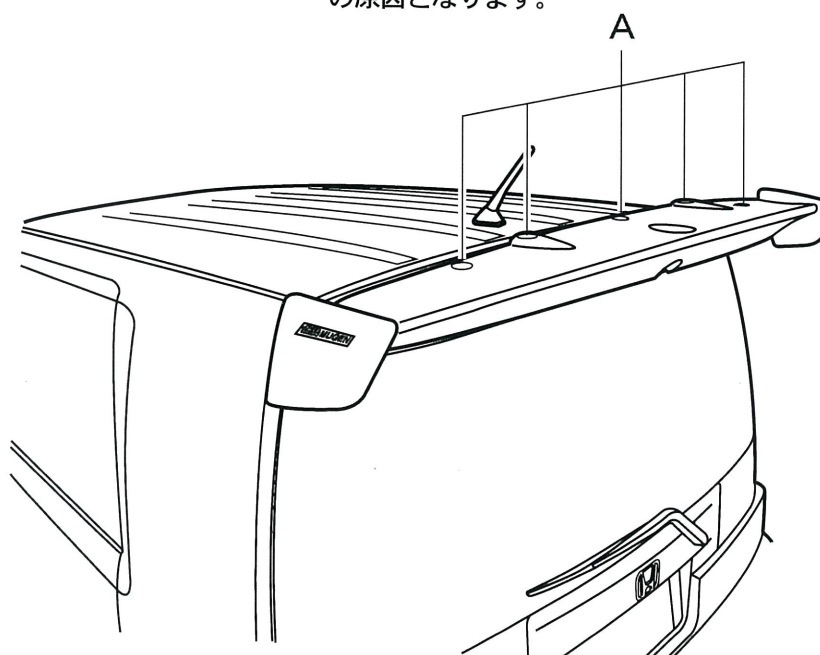
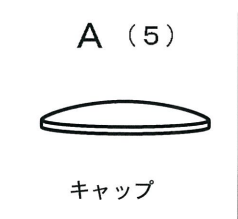


※圧着はしっかりと行ってください。圧着不足はテールゲートスポイラの浮きや剥がれの原因となります。

- ⑤ ③にて取り付けたボタンボルトを本締めする。

- ⑥キャップ裏面の離型紙を剥がし、下図に従ってテールゲートスポイラに圧着し、貼り付ける。

※圧着はしっかりと行ってください。
圧着不足はキャップの浮きや剥がれの原因となります。



- ⑦各部の取付状態が完全か確認する。